

2024 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館 「夏休み・環境体験教室」				
題名・副題	CO ₂ (二酸化炭素)を実験でつかまえてみよう ～空気の中にある二酸化炭素は、どうやったら実験でわかるのでしょうか?～				
月日・時間	2024年8月24日(土) 10:00~12:00				
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室				
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	6組 12名	講師数	5名
写真・画像					
	二酸化炭素は水にとける?実験		自分の息の二酸化炭素を調べる実験		
					
	二酸化炭素が溶けた水のpHを調べました		植物が二酸化炭素を吸ってくれる実験		
成果解説	<p>この教室は、地球環境の空気の成分や性質などについて化学的実験で確かめます。空気中に含まれている二酸化炭素の性質を実験で調べ、二酸化炭素の役割と地球温暖化について理解を深めます。</p> <p>始めに、大気中に含まれるいろいろな気体成分の違いを実験で確かめ、二酸化炭素の量が今どれくらいあり、どのように変わってきていて、これからどうなるのか、立方体のモデルを使って見てもらいました。次に、石灰水に息を吹き込んで、自分が二酸化炭素を出していることを確認する実験、二酸化炭素を水に溶かした溶液と溶けていない溶液のpHの違いを、パックテストで調べてもらう実験などを行いました。最後に、植物をポリ袋で覆い、息を吹き入れて、光があたっていると、二酸化炭素濃度が減少していく様子(植物が二酸化炭素を吸収)を観察してもらいました。</p> <p>この教室を通して、二酸化炭素をはじめ、大気に関して理解を深め、脱炭素社会の実現について関心を持ってもらい、これから私たちがどうしていくべきかを考えるきっかけになればと思います。子どもたちにとって、色が変わったりする実験が楽しかったようです。</p>				